

## ①個別データシート

整理番号:

JP310039

種類 製品

英名 lithopone

分類 化学工業製品

和名 リトポン

### ・GHG排出量

1.39E+00 kg-CO<sub>2</sub>e/kg

### ・情報源分類

その他調査データ

### ・技術記述子

リトポンの製造

### ・技術の内容と機能

(重晶石、還元用炭素、硫酸亜鉛)～混合～還元焙焼  
主要原材料: 重晶石 (BaSO<sub>4</sub> 93%)、還元用炭素(固定炭素 85%)、硫酸亜鉛(25%)  
主要産出物: リトポン  
・BaS+ZnSO<sub>4</sub> → BaSO<sub>4</sub>+ZnS

### ・情報源

化学工学協会編: “化学プロセス集成”、(1970), p.214

### ・データ作成者コメント

化学工学協会編: “化学プロセス集成”、(1970), p.214を基に作成

### ・適用範囲

重晶石を還元焙焼して得られる硫化バリウムに硫酸亜鉛溶液を加えて、硫酸バリウムと硫化亜鉛が沈殿して両者の混合物ができ、これを乾燥、還元気流中で焙焼して製造されるリトポンである。

### ・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含む。産廃処理を含まない。

### ・配分

共製品はなく配分なし。

### ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、当該還元焙焼由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、熱エネルギー、C重油(燃烧・C重油)由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、コークス(還元用炭素(固定炭素 85%))由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	1.90E-01	kWh
ユーティリティ	中間フロー	入力	用水	工業用水道	JP323002	2.50E-02	m3
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・C重油	燃焼・C重油	JP111022	1.30E-01	L
資源/原材料	中間フロー	入力	重晶石 (BaSO4 93%)	その他の金属鉱石		1.00E+00	kg
資源/原材料	中間フロー	入力	硫酸亜鉛(25%)	その他の他に分類されない無機化学工業製品		1.05E-01	kg
資源/原材料	中間フロー	入力	工業排水処理	工業排水処理		2.38E-02	m3
資源/原材料	中間フロー	入力	過マンガン酸カリウム	カリウム塩類		4.00E-03	kg
資源/原材料	中間フロー	入力	還元用炭素(固定炭素85%)	コークス	JP311017	2.00E-01	kg
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO2			6.23E-01	kg
製品	中間フロー	出力	リトボン	リトボン	JP310039	1.00E+00	kg